

平成13年3月期 決算説明会

平成13年5月21日
日本ユニシス株式会社

連結決算ハイライト

	当期 (13年3月期)	前期 (12年3月期)	増減
売上高	3,122億円	3,113億円	+0.3%
営業利益	64億円	186億円	65.7%
経常利益	94億円	194億円	51.3%
当期純利益	49億円	36億円	+35.3%
受注高	3,256億円	2,952億円	+10.3%

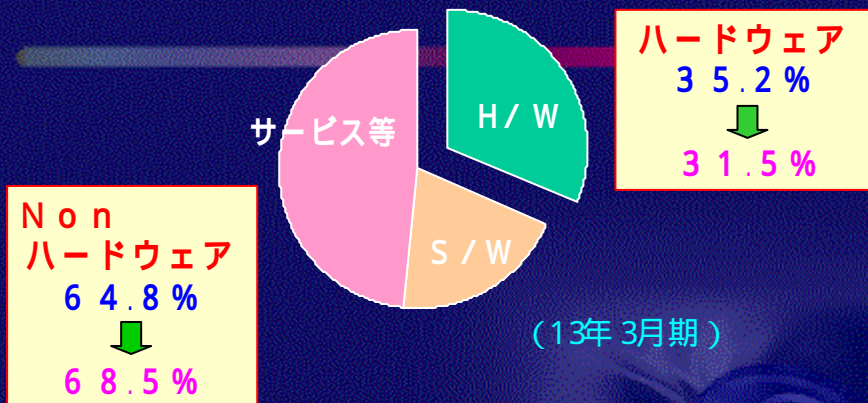
連結対象範囲の異動なし

売上高の状況

	前期比	主な要因
ハードウェア (983億円)	10.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・メインフレーム販売の落ち込み ・コンピュータ賃貸は引続き減少傾向 ・オープン系ES7000やUNIXが好調
ソフトウェア (631億円)	+5.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・オープン系S/Wの販売が堅調
サービス等 (1,508億円)	+6.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・システムサービスで大規模案件の受注回復 ・ユニアデックスを中心にネットワーク構築などのサービスが伸長

受注高はシステムサービスやアウトソーシング等を中心に10%増、受注残(今期売上計上予定)は3%増と堅調に推移

売上構成の変化



売上内容はハードからソフト・サービスへ
プロダクトもメインフレームからオープンへ
急速にシフト(オープンH/Wの構成比61%)

利益増減要因

	前期比	主な要因
売上総利益 (903億円)	8.9%	・H/W売上減少による影響 ・オープンプロダクトの利益率低下
営業利益 (64億円)	65.7%	・退職給付費用の増加 ・各種経費削減の一方で、BPR関連費用や広告宣伝費等の増加
経常利益 (94億円)	51.3%	・保有株見直しによる株式売却益計上
当期純利益 (49億円)	+35.3%	・昨年度の特別損失の一巡

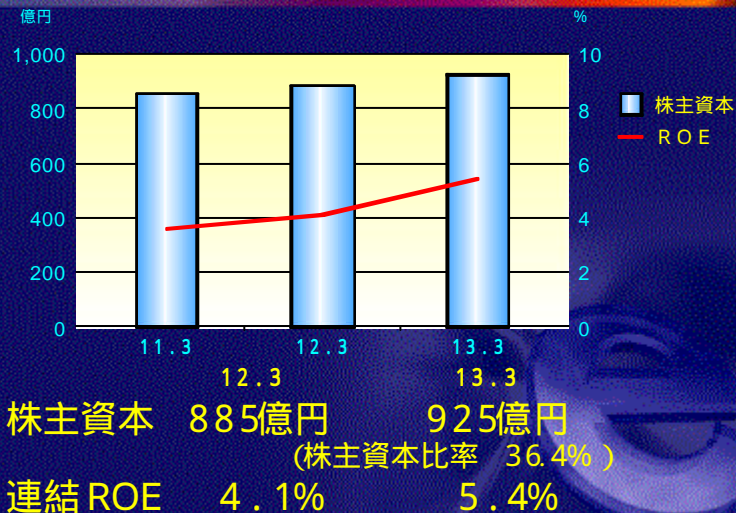
売上総利益率

	売上総利益	売上総利益率	前期比
ハードウェア	295億円	30.1%	8.1%
ソフトウェア	234億円	37.1%	2.4%
サービス等	374億円	24.8%	+1.1%
合計	903億円	28.9%	3.0%

資産・負債の増減

	前期比増減	主な要因
資産 (2,543億円)	+ 80億円	
受取手形及び売掛金	+ 65億円	・期末売上増加 ・その他有価証券を投資有価証券に振替え
有価証券	86億円	
投資有価証券	+ 73億円	
たな卸資産	+ 56億円	・賃貸用専用保守部品の「機械装置及び運搬具」からの振替えなど
負債 (1,604億円)	+ 39億円	
支払手形及び買掛金	+ 84億円	・期末購入額の増加等
有利子負債	47億円	・削減継続 (期末残高630億円)
<small>(長短借入金、社債、買掛金の一部及びその他に含まれる長期未払金)</small>		
退職給付引当金	} 27億円	・過去勤務債務引当金の振替等
過去勤務債務引当金		

株主資本



連結キャッシュフロー

	当期 (13年 3月期)	前期 (12年 3月期)
営業活動によるCF	195億円	165億円
投資活動によるCF	192億円	190億円
財務活動によるCF	16億円	64億円
現金及び現金同等物残高	349億円	362億円

次期業績見通し(連結)

	次期見通し (14年 3月期)	当期実績 (13年 3月期)	増減
売上高	3,250億円	3,122億円	+ 4.1%
営業利益	85億円	64億円	+ 33.0%
経常利益	95億円	94億円	+ 0.7%
当期純利益	49億円	49億円	+ 0.5%
受注高	3,400億円	3,256億円	+ 4.4%

次期業績見通し(連結)

売上高 + 4.1% ・H/Wの減収をサービス関連が補う
 連結子会社は引き続き堅調

売上総利益 + 21億円
 サービスを中心とした増収効果
 H/Wの利益率低下はあるが、サービスの
 生産性向上によってカバー

販管費総額は横這いに抑制(839億円)
 物流、サービス関連コストなどの各種経費
 を削減
 BPR関連費用の縮小

マイナス要因

年金数理計算上
 差異の償却が
 発生(24億円)

コンピュータ減価
 償却の耐用年数
 短縮による償却費
 の増加(12億円)



営業利益 + 33.0%

前提数値(連結)

	次期見通し (14年3月期)	当期実績 (13年3月期)	増減
売上高内訳	3,250億円	3,122億円	+ 4.1%
ハードウェア	957億円	983億円	2.6%
ソフトウェア	645億円	631億円	+ 2.3%
サービス等	1,648億円	1,508億円	+ 9.3%
販管費	839億円	839億円	
設備投資	206億円	237億円	
減価償却費	195億円	189億円	
研究開発費	100億円	100億円	
為替レート	1\$ = 125円	1\$ = 111円	

注 設備投資、減価償却費は、有形固定資産と無形固定資産の合計を記載しております。

連結対象会社の異動

新規連結対象:(株)エイタス

航空・旅行・運輸関連向けのアウトソーシングサービス提供会社として設立
三井物産、東電コンピュータサービスとの合併(当社出資割合:50.2%)
売上規模:30億円程度(平成13年度見込み)

売上計上基準の変更

平成13年度より、サービス売上のうちシステム受託開発売上の売上計上基準を一部変更

納品基準 完了確認基準

従来の基準によった場合に比べ

売上高 約50億円
営業利益 約11億円
それぞれ減少の影響あり

次期業績見通し(単体)

	次期見通し (14年3月期)	当期実績 (13年3月期)	増減	前期実績 (12年3月期)
売上高	2,930億円	2,849億円	+2.8%	2,925億円
営業利益	49億円	23億円	+109.5%	148億円
経常利益	60億円	58億円	+3.7%	159億円
当期純利益	30億円	31億円	1.8%	20億円

The UNISYS logo is displayed in a bold, red, sans-serif font. Above the logo is a horizontal bar with a gradient from blue to orange. The background of the slide is dark blue with a faint image of a person wearing glasses.

UNISYS

www.unisys.co.jp

(注) 本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。